



# 9月9日は救急の日

## ～大切な人を救うため救急講習を受けましょう～

**問合せ先** 亀山消防署警防課 (☎82-9499)、関分署 (☎96-1780)、北東分署 (☎84-1096)

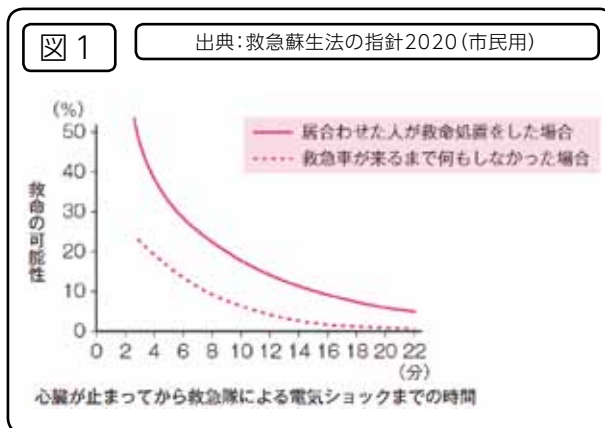
### 命を救うためには、

#### 現場に居合わせた人の協力が必要

心臓や呼吸が止まった人の命が助かる可能性は、最初の10分間で急速に低下します。

市内において119番通報を受けてから、救急車が現場に到着するまでの平均時間は、約9分(令和3年)です。もし、救急車が到着するまでに何もせずにいると、助かる命の多くが助からないことになります。

救命率は、現場に居合わせた人の救命処置の有無や、心臓停止状態になってからAEDによる電気ショックまでの時間により変わります(図1)。



### 心肺蘇生法の実施率

本市の心肺機能停止傷病者に対する現場に居合わせた人による心肺蘇生法実施率は、51.9%(令和2年)です。この割合は、全国平均の58.1%(令和2年)を下回っています。

119番通報時、電話に出た消防職員が応急手当の方法を指導しますが、口頭では十分伝わらず、応急手当を行うことをためらう通報者がいます。

いざというときに落ち着いて応急手当ができるよう、ぜひ救急講習を受講しましょう。



### 救急講習は、最寄りの消防署へお申し込みください

消防署では、以下の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底した上、救急講習を実施しています。

- 受講者同士が2メートルの距離を確保でき、常時換気ができる会場の確保(消防署でも実施可)
- 受講前14日間の健康状態確認と連絡先の確認
- マスクの着用と手指消毒の徹底 など

地域の集まりやグループの勉強会などで実施いただけます。講習内容など詳しくは、申し込み時にご確認・ご相談ください。



### 診てもらえる病院が分からないときは救急医療情報システムをご利用ください

#### 救急医療情報システム

- 救急医療情報センター(電話案内)
  - (対人案内) ☎059-229-1199 [24時間受付]
  - (自動案内) ☎0800-100-1199 [通話料無料]
  - (通話終了後に診療状況をファクスで受信可)

#### インターネット案内

医療ネットみえ  検索

※受診の際は、必ず案内された医療機関に事前確認してください。

#### 小児救急医療相談事業

- みえ子ども医療ダイヤル ☎ #8000
- [相談受付 毎日午後7時30分～翌朝8時]

**救急車の適正利用にご協力ください**